

## 令和 4 年度における月次実態調査結果の総括について

### I. 貸付残高

#### i. 消費者向貸付

令和 5 年 3 月末の消費者向貸付残高合計は、6 兆 753 億円、前年同月比+3.7%となっており、うち消費者向貸付の大半を占める無担保貸付残高は 4 兆 82 億円、前年同月比+4.0%となっており、有担保貸付と住宅向貸付はそれぞれ 1,292 億円(前年同月比+30.1%)、1 兆 9,380 億円(前年同月比+1.7%)となった。令和 5 年 3 月末の前年比をみると、各種別とも令和 4 年 9 月末の前年比と比べて増加しており、特に有担保貸付は大幅に増加している。

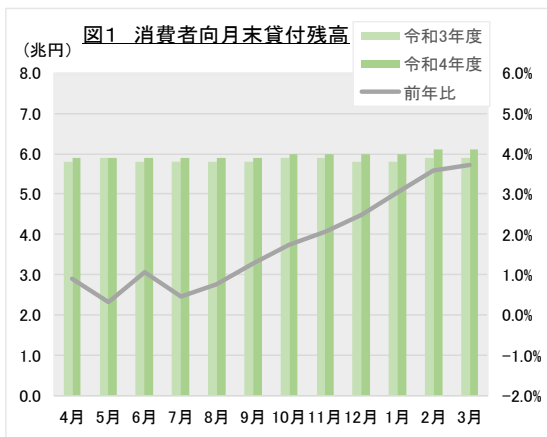


表1 消費者向貸付残高の貸付種別内訳(単位:億円、%)

貸付種別	R3.9月末	R4.9月末	前年比	R4.3月末	R5.3月末	前年比
無担保貸付	38,603	39,033	1.1%	38,533	40,082	4.0%
有担保貸付	962	1,036	7.7%	993	1,292	30.1%
住宅向貸付	18,820	19,065	1.3%	19,047	19,380	1.7%
合計	58,386	59,134	1.3%	58,574	60,753	3.7%

#### ii. 事業者向貸付

令和 5 年 3 月末の事業者向貸付残高合計は、7 兆 1,915 億円、前年同月比+11.6%となっており、うち無担保貸付残高は 3,246 億円、前年同月比 19.4%、有担保貸付残高は 1 兆 3,199 億円、前年同月比+16.2%、事業者向貸付の大半を占めるその他営業貸付の貸付残高は、5 兆 5,470 億円、前年同月比+10.2%となった。令和 5 年 3 月末の前年比をみると、各種別とも令和 4 年 9 月末の前年比と比べて増加しており、消費者向貸付と同様、特に有担保貸付は大幅に増加している。

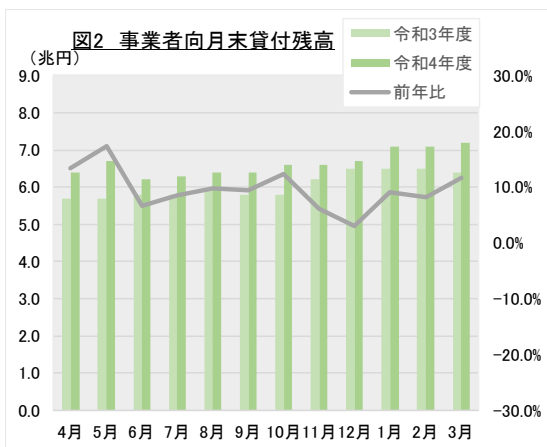


表2 事業者向貸付残高の貸付種別内訳(単位:億円、%)

貸付種別	R3.9月末	R4.9月末	前年比	R4.3月末	R5.3月末	前年比
無担保貸付	2,523	2,745	8.8%	2,719	3,246	19.4%
有担保貸付	11,054	12,713	15.0%	11,356	13,199	16.2%
その他営業貸付	44,849	48,522	8.2%	50,347	55,470	10.2%
合計	58,427	63,980	9.5%	64,422	71,915	11.6%

## II. 月間貸付金額

### i. 消費者向貸付

令和4年度通期の消費者向貸付の月間貸付金額は3兆1,393億円、前年度比+5.3%となった。貸付種別にみると、消費者向無担保貸付金額の合計は2兆2,253億円(前年度比+10.2%)、有担保貸付金額は525億円(前年度比+35.7%)と増加となった一方、住宅向貸付金額は8,615億円(前年度比▲9.1%)で減少となった。

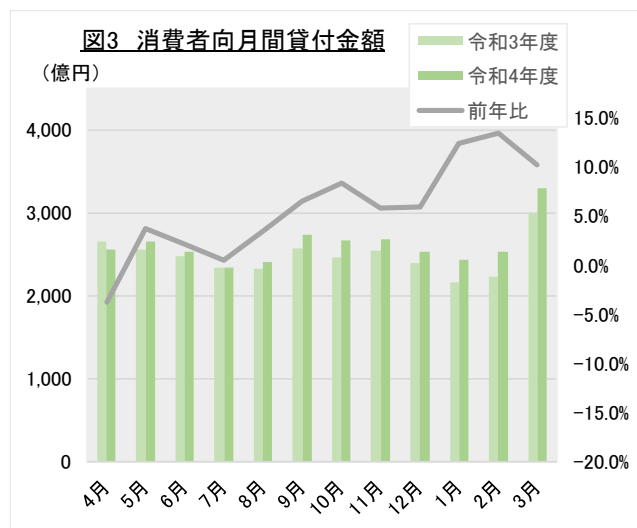


表3 消費者向貸付金額の貸付種別内訳(単位:億円、%)

貸付種別	項目	令和3年度			令和4年度		
		4-9月計	10-3月計	年度計	4-9月計	10-3月計	年度計
無担保貸付	貸付額	9,931	10,051	19,982	10,866	11,387	22,253
	前年比	-	-	-	8.6%	11.7%	10.2%
有担保貸付	貸付額	151	187	338	184	341	525
	前年比	-	-	-	18.0%	45.2%	35.7%
住宅向貸付	貸付額	4,845	4,551	9,396	4,184	4,431	8,615
	前年比	-	-	-	-15.8%	-2.7%	-9.1%
合計	貸付額	14,927	14,789	29,716	15,234	16,159	31,393
	前年比	-	-	-	2.0%	8.5%	5.3%

### ii. 事業者向貸付

令和4年度通期の事業者向貸付金額の合計は6兆6,725億円となっており、その他営業貸付の大幅な減少(前年比▲194.8%)の影響を受け、前年度比▲126.6%となった。無担保貸付の月間貸付金額は、5,726億円で前年度比+37.3%となり、有担保貸付は1兆5,208億円で前年度比+17.3%となっている。

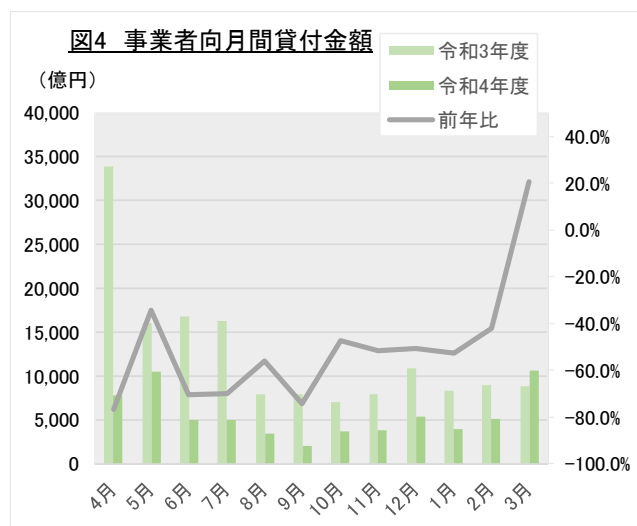


表4 事業者向貸付残高の貸付種別内訳(単位:億円、%)

貸付種別	項目	令和3年度			令和4年度		
		4-9月計	10-3月計	年度計	4-9月計	10-3月計	年度計
無担保貸付	貸付額	1,565	2,027	3,592	2,107	3,620	5,726
	前年比	-	-	-	25.7%	44.0%	37.3%
有担保貸付	貸付額	6,122	6,452	12,574	7,978	7,230	15,208
	前年比	-	-	-	23.3%	10.8%	17.3%
その他営業貸付	貸付額	91,415	43,595	135,011	23,855	21,935	45,790
	前年比	-	-	-	-283.2%	-98.8%	-194.8%
合計	貸付額	99,103	52,075	151,177	33,940	32,785	66,725
	前年比	-	-	-	-192.0%	-58.8%	-126.6%

### III. 金融機関の貸付に対する信用保証残高

令和5年3月末の金融機関の貸付に対する信用保証残高は、8兆6,084億円、前年同月比+4.9%となっている。うち、住宅向貸付に対する信用保証残高は、2兆4,339億円で前年同月比+10.2%となった。各種別とも増加傾向で推移している。

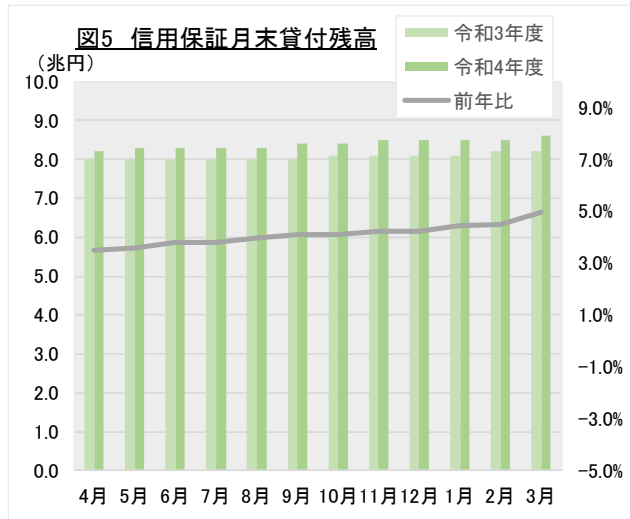


表5 信用保証残高の貸付種別内訳(単位:億円、%)

貸付種別	R3			R5		
	9月末	9月末	前年比	3月末	3月末	前年比
無担保貸付	56,284	56,332	0.1%	56,077	57,188	2.0%
住宅向貸付	20,530	23,214	13.1%	22,081	24,339	10.2%
上記以外の貸付	3,616	4,176	15.5%	3,872	4,558	17.7%
合計	80,430	83,721	4.1%	82,029	86,084	4.9%

### IV. 利息返還に関する金額

令和4年度通期の利息返還金額と元本毀損額の合計は、1,144億円となっており、利息返還金は1,015億円で前年度比▲7.4%、利息返還に伴う元本毀損額については129億円、前年度比▲7.7%といずれも減少となっている。

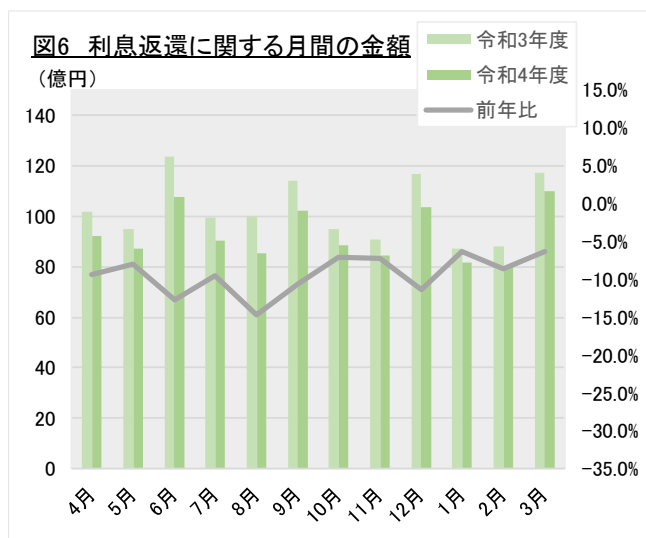


表6 利息返還に関する金額の種別内訳(単位:億円、%)

種別	項目	令和3年度			令和4年度		
		4-9月計	10-3月計	年度計	4-9月計	10-3月計	年度計
利息返還金	金額	563	527	1,090	527	488	1,015
	前年比	-	-	-	-6.8%	-8.1%	-7.4%
元本毀損額	金額	71	68	139	68	61	129
	前年比	-	-	-	-3.5%	-12.3%	-7.7%
合計	金額	634	596	1,230	596	549	1,144
	前年比	-	-	-	-6.4%	-8.6%	-7.5%

## 【参考】月次実態調査について

月次実態調査とは、特定協会の協力を得て、その動向を月次で調査・分析した統計資料です。全協会の貸付残高の70%以上のカバレッジを確保した統計データとなっております。

※公表後3か月間は「速報」扱いとし、該当期間で修正等が生じた項目は、修正等を反映したうえで4か月目に「確報」とするため、公表している係数に変更が生じる場合があります。また、「確報」となった以降に係数の修正等が生じた場合は、半期および年度毎に遡って修正等を行う場合があります。

## 【協力社数と貸付残高カバレッジ】

	令和3年度		令和4年度	
	R03.4月-R04.3月		R04.4月-	
	社数	カバレッジ	社数	カバレッジ
消費者金融業態	14	83.4%	14	83.7%
クレジット業態等	24	94.8%	24	94.6%
事業者金融業態	12	28.3%	12	34.1%
合計	50	76.6%	50	76.1%

※カバレッジは、各前年度における業務報告書に記載された3月末時点の貸付残高を用いて、全協会の残高で(各業態別に)除したものと  
- 令和03年度: 対象社の貸付残高/全協会員1,035社(R03.4)の令和02年3月末時点の貸付残高(関係会社向貸付けを除く)  
- 令和04年度: 対象社の貸付残高/全協会員1,016社(R04.4)の令和03年3月末時点の貸付残高(関係会社向貸付けを除く)  
- 調査対象先の合併や分割、集計方法の変更等により、係数に変化が生じる場合がある

[消費者金融業態]・消費者向け無担保貸金業者・消費者向有担保貸金業者・消費者向住宅向貸金業者 等  
[クレジット業態等]・クレジットカード会社・信販会社・流通・メーカー系会社  
[事業者金融業態]・事業者向貸金業者・リース会社・手形割引業者 等

## 【本件に関する照会先】

日本貸金業協会 業務企画部 調査課  
(直通)03-5739-3013